

平成31年第1回定例会3月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

発言順位

2月27日(水)

(1)	三好	宏	議員	(真誠会)P	1
(2)	松井	久美子	〃	(公明党)P	2
(3)	永井	俊作	〃	(未来市民)P	3
(4)	宮坂	祐太	〃	(民主連合)P	4
(5)	中西	礼皇	〃	(未来市民)P	5
(6)	尾仲	利治	〃	(民主連合)P	6

2月28日(木)

(7)	坂口	光男	〃	(真誠会)P	8
(8)	国出	拓志	〃	(公明党)P	9
(9)	楠本	美紀	〃	(日本共産党)P	10
(10)	家根谷	敦子	〃	(スマイル会)P	12
(11)	丸谷	聡子	〃	(未来市民)P	13

3月1日(金)

(12)	寺井	吉広	〃	(真誠会)P	15
(13)	佐々木	敏	〃	(公明党)P	16
(14)	尾倉	あき子	〃	(公明党)P	17
(15)	梅田	宏希	〃	(公明党)P	18
(16)	辻本	達也	〃	(日本共産党)P	20

※ 順位については予定です。

平成31年第1回定例会3月議会発言通告一覧表

(代表質問)

発言順位	1	議員名	三好 宏 (真誠会)
発 言 事 項	<p>1 平成31年度当初予算について</p> <p>(1) 平成31年度当初予算の基本的な考え方について</p> <p>(2) (仮称) 関西こども研修センター(あかし研修所)の整備について</p> <p>(3) 待機児童の解消に向けた取り組みについて</p> <p>(4) (仮称) ユニバーサル歯科診療所の設置について</p> <p>2 まちのにぎわいについて</p> <p>(1) 住みたい街ランキングについて</p>		

発言順位	2	議員名	松井 久美子 (公明党)
発言事項	<p>1 SDGs未来安心都市・明石の創造について</p> <p>(1) 次の100年を見据えたSDGs未来安心都市の構築に向けた本市のビジョンについて</p> <p>(2) 次期計画における「長期総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の統合について</p> <p>(3) SDGsの目標達成のための、市内業者や市民への普及啓発について</p> <p>※SDGs（エスディーズ）とは 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のこと 2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標であり、持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。</p> <p>2 たこバスの今後のあり方の検討について</p> <p>(1) 高齢化の進展に伴う路線の充実・再編の検討について</p> <p>(2) 買い物支援など、たこバスの新たな役割の検討について</p> <p>(3) 民間バスとの連携と役割分担について</p>		

(代表質問)

発言順位	3	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p>1 泉前市長の暴言について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 公益通報制度の機能について(2) 暴言により失墜した本市の信頼回復と、市役所組織の再構築及び職員のモチベーション向上について <p>2 防災・減災対策について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 災害対応に係る人員体制について(2) 被災者支援の強化について(3) 避難所運営マニュアルの整備について(4) 災害時要援護者対策と臨時避難所の整備について		

(代表質問)

発言順位	4	議員名	宮坂 祐太(民主連合)
発言事項	<p>1 幼児教育・保育の無償化について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 財政負担について(2) 量の確保について(3) 質の確保について(4) この間実施してきた本市独自の第2子以降保育料無料化施策に代わる今後の本市の重点施策について <p>2 第6次長期総合計画の策定について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 第5次長期総合計画の評価について(2) 目指す10年後のまちの姿について(3) 第6次長期総合計画の策定手法・スケジュールについて		

発言順位	5	議員名	中西 礼皇(未来市民)
発言事項	<p>1 指定管理者制度について</p> <p>(1) 包括外部監査人から指摘された事項について (要旨) 数多くの指摘事項への対応を問う。</p> <p>(2) 事業運営主体の検討のあり方について (要旨) 事業運営主体の検討を行う際は、既に指定管理者制度を導入している施設も含め、市が直営で行うという選択肢も加えて検討を行うことが必要である。</p> <p>(3) 指定管理者制度のあり方について (要旨) 導入基準、人材育成の考え方、利用料金制の基準等を問う。</p> <p>2 明石市中心市街地活性化基本計画について</p> <p>(1) 進捗状況と課題認識について (要旨) 明石駅前南地区再開発事業終了後も引き続き取り組むべき事業についての認識を問う。</p>		

発言順位	6	議員名	尾 仲 利 治 (民 主 連 合)
発 言 事 項	<p>1 コンプライアンスについて</p> <p>(1) 泉前市長の暴言に関する対処方法について (要旨) 本市の条例に照らしてどのような対応が考えられるか。</p> <p>(2) 公務員としての守秘義務について (要旨) 今回の一件が、発言から1年6カ月後の市長選挙直前の時期に暴露されたことを不思議に感じるが、市はこのことについてどのように見ているのか。</p> <p>(3) 今後の明石市政について (要旨) コンプライアンスを守り、どのように明石市政を立て直すのか、本市の方針を示してほしい。</p> <p>2 災害について</p> <p>(1) 避難所のあり方について (要旨) 避難所の数や場所は適切なのか。東日本大震災では避難行動が生死を分けたケースもあると聞くが、市民に適切な避難行動を促す必要があるのではないか。 また、避難所に逃げたのに亡くなった人もいると聞く。万一のことを考えると、避難所こそ安全でなくてはならないと考える。</p> <p>(2) 市民の生活環境を維持することについて (要旨) 上下水道、電気、ガスなどのライフラインは市民生活を維持する上で必要不可欠な都市施設であり、万一の際には迅速な復旧が行われるようにしておかなければならない。平時から災害対策用資材の備蓄や応急復旧体制の確立はされているか。</p> <p>(3) 瓦れきや廃棄物を早期に処理する仕組みをつくることについて (要旨) 大規模災害の場合、生活道路や幹線道路の通行を確保することが大切であると考えているが、そのための準備はできているか。</p> <p>(4) 感染症予防や遺体対応について (要旨) 大規模災害発生後の感染症予防や遺体対応について、マニュアルはできているか。また、その体制はできているか。</p> <p>(5) 障がい者への対応について (要旨) 東日本大震災では、障がい者の死亡率が全住民の死亡率の2倍であったと聞く。本市では障害者配慮条例などを制定し、障がい者にやさしいまちづくりに取り組んでいるが、災害発生時に障がい者が安全に避難できる仕組みはできているか。</p>		

発言順位	6	議員名	尾 仲 利 治 (民 主 連 合)
発 言 事 項	<p>3 児童生徒が生き生きと活動できる環境づくりについて</p> <p>(1) 教職員の働き方改革について (要旨) 教職員の働き方改革は、早くからその必要性が指摘されてきたが、教職員の仕事は年々増加し続けている。教職員の本来の役割である授業の準備や子どもたちと接する時間を確保するための環境整備の方針を問う。</p> <p>(2) 学校給食費の公会計化について (要旨) 小中学校の給食費の公会計化についてどのような考え方を持っているのかを問う。</p> <p>(3) エレベーターの設置について (要旨) 本市では、まちをあげて「やさしいまちづくり」に取り組んでいるが、小中学校においても、障がいの有無にかかわらず、さまざまな児童生徒、教職員がスムーズに移動できるよう、エレベーターの設置が必要と考える。市の認識を問う。</p>		

発言順位	7	議員名	坂口光男(真誠会)
発 言 事 項	<p>1 西明石活性化プロジェクトについて</p> <p>(1) 旧国鉄清算事業団用地を民間事業者と共同開発する計画について (要旨) 平成29年6月議会で報告されたJR西明石駅南側の旧国鉄清算事業団用地を民間事業者と共同開発し活用する計画について、その後の進捗について問う。</p> <p>(2) 今後の西明石駅周辺地域全体の中長期的なまちづくり計画の策定に向けた、「まちづくりの姿における喫緊の課題」の位置づけについて (要旨) 本市とJRとの間で西明石駅周辺地域全体を視野に入れた協議が行われていると聞いている。 これまでの協議における喫緊の課題である、駅及び駅周辺地域の安全性と利便性の向上、行政サービス機能の向上・地域交流拠点の整備は、中長期計画においても最優先の取り組みとして位置づけられるべきものとする。</p> <p>(3) JR西明石駅の早急なバリアフリー化について (要旨) 西明石の顔ともいえるべきJR西明石駅東口がいまだにバリアフリー化されていない。駅舎の改築(高層化による公共スペースの確保、南北自由通路の拡幅、駅1階入口と改札口を結ぶエスカレーターの設置と、改札口とプラットフォームを結ぶエスカレーター及びエレベーターの設置)が、安全性と利便性の向上に直結する取り組みとする。</p>		

発言順位	8	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p>1 児童虐待への対応について</p> <p>(1) 明石こどもセンター（児童相談所）の運営方針と対策について （要旨）明石こどもセンターと学校を初めとした関係機関、地域、また、DV被害者支援機関との連携や情報共有を踏まえて、どのような方針で運営し、どのような対策を講じていくのか。</p> <p>(2) 全国共通ダイヤル「189」の市民への周知、利活用について （要旨）厚生労働省は、児童相談所全国共通ダイヤル「189」（いちはやく）について、現在は通報者の負担となっている通話料を、システム改修などの準備が整い次第、無料化する方針を示しているが、市民への周知、さらには利活用についてどのように考えているか。</p> <p>(3) 明石こどもセンターへの通報や相談体制について （要旨）国の2019年度予算案には、児童相談所について通報・相談に24時間対応するよう体制を強化することも盛り込まれているが、明石こどもセンターへの通報や相談体制についてはどうか。</p> <p>2 学校園のトイレについて</p> <p>(1) 学校園のトイレ改修の現状と今後について （要旨）学校園のトイレ改修が順次行われているが、現状・進捗状況はどうなっているのか。また、いつ頃までに完了する見込みか。</p> <p>(2) いつでも気持ちよく、安心して利用できるトイレにするために、洋式トイレに除菌の薬剤を常設しないか。 （要旨）インフルエンザが猛威を振るっており、学級閉鎖等もあるが、その感染経路には、飛沫感染と接触感染とがある。トイレは、接触感染に深くかかわっていると思われるため、その除菌のための薬剤を常設することを検討するべきではないか。</p> <p>3 明石市立夜間休日応急診療所について</p> <p>(1) インフルエンザを初めとする感染症の大流行時には、特別な診療体制とし、いち早く診察をすることができないか。 （要旨）保護者の方からは、インフルエンザの大流行時には特別の診療体制とし、少しでも早く受診することができないかという切実な声がある。</p> <p>(2) 市内の他の医療機関の協力を得るといって形で、応急の体制を構築できないか。 （要旨）もし受入枠が限界を超えているならば、市内の他の医療機関の協力を得るといって形で、応急の体制を構築できないか。</p>		

発言順位	9	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	1 西明石活性化について		
	(1) 旧国鉄清算事業団用地の活用について (要旨) 西明石活性化プロジェクト協議会は、平成23年に発足し、明石駅前南地区再開発の次は西明石だと希望を持ち、4年間にわたり協議を続け、平成27年に「まちづくりの姿」として提言を取りまとめました。市民は、まちがにぎわい、図書館や市民会館のような施設ができることを待ち望んでいます。旧国鉄清算事業団用地の活用について、進捗状況と今後の見通しをお聞きします。		
	(2) JR西明石駅の在来線改札からホームへのバリアフリー化について (要旨) JR西明石駅東口には改札からホームへのエレベーターがなく、エレベーターを利用してホームへ降りるには、西口まで行く必要があります。高齢者や足の不自由な方等には非常に不便なため、早急にエレベーターを設置すべきと考えます。		
2 高すぎる国民健康保険料について			
(1) 一般会計からの繰り入れをふやし保険料の引き下げを。 (要旨) 現在、国民健康保険料は他の保険料と比較しても大変高くなっています。払いたくても払えないという声もお聞きします。一般会計からの繰り入れを他市並みにふやし、保険料の引き下げを行うべきと考えます。			
(2) 子どもにかかる均等割保険料の軽減措置の導入について (要旨) 都道府県知事会、全国市長会でも、子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもに係る均等割保険料を軽減する制度の創設を国へ要望しています。			
3 65歳の壁(障害者の方が65歳から介護保険へ移行すること)について			
(1) 65歳到達により、障害福祉サービスから介護保険サービスに移行した人数は。 (要旨) 2017年度、65歳になったことにより障害福祉サービスの利用を終了し、介護保険サービスの利用を開始した人数と、2017年度中に障害福祉サービスを利用した人のうち、2017年4月時点で障害福祉サービスと介護保険サービスを併用していた人数についてお聞きします。			

発言順位	9	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p>(2) 障害福祉サービスから介護保険サービスに変わったことによる影響について (要旨) 障害福祉サービスから介護保険サービスに変わることでサービス量が減ったり、負担額がふえたりするケースが相次いでいますが、本市の実態をお聞きします。</p> <p>(3) 平成27年2月18日厚生労働省事務連絡について (要旨) 「介護保険利用前に必要とされていたサービス量が、介護保険利用開始前後で大きく変化することは一般的には考えにくいことから、個々の実態に即した適切な運用をお願いしたい」との事務連絡がありましたが、本市はどのように解釈しているのでしょうか。</p> <p>(4) 障害福祉課と地域総合支援センターの連携は取れているか。 (要旨) 当事者が生き生きと暮らすためには、当事者の尊厳を守り、当事者とご家族の方の意見をよく聞くことが必要です。障害福祉課と地域総合支援センターが相互にしっかりと連携し、対処することが重要と考えますが、本市の取り組みについてお聞きします。</p>		

発言順位	10	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発言事項	<p>1 福祉施策の実績と現状、今後について</p> <p>(1) 手話言語コミュニケーション条例や障害者配慮条例の制定、共生社会ホストタウン登録などの施策の実績と現状、今後の展開について (要旨) 本市では、他市に先駆けて福祉に関する施策や条例の制定などを行っていますが、これまでの実績と現状、今後の展開についてお尋ねします。</p> <p>(2) 盲ろう者への支援について (要旨) 市内における盲ろう者の実態把握や支援体制の現状、今後の支援についてお尋ねします。</p> <p>2 市内で開催されるイベントにおける合理的配慮のあり方について</p> <p>(1) 市内で開催されるイベントにおける合理的配慮について (要旨) 市制施行100周年や明石城築城400周年記念として、B-1グランプリ全国大会など多くのイベントの開催が予定されていますが、イベントの開催時の合理的配慮についてお尋ねします。</p>		

発言順位	11	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p>1 コウノトリと共生する明石のまちづくりについて</p> <p>(1) (仮称)明石市の大切にしたい生きものリスト(明石市レッドリスト)作成の進捗状況について (要旨)現在作成中の(仮称)明石市の大切にしたい生きものリストは、どのようなメンバー、プロセスで進めているのか。また、いつ完成するのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 明石の大切な生きものと環境をどのように守っていくのか。 (要旨)完成したリストをどのように活用していくのか。また、ガイドラインや条例の制定、市民への啓発や環境教育、具体的な保護・保全施策はどのように進めていくのか、市の見解を問う。</p> <p>(3) コウノトリと共生する明石のまちづくりについて (要旨)生物多様性あかし戦略は、策定から8年が経ち、本格的な取り組みを実施する中期目標の期間に入っている。50年後の目指す姿として、将来のイメージ図にある、コウノトリが日常的に安心して暮らせるような「自然と人が共生するまち“あかし”」の実現に向けて、今後どのように取り組んでいくのか、市の見解を問う。</p> <p>2 子ども・子育て支援事業の課題について</p> <p>(1) 保育所待機児童対策について (要旨)待機児童解消に向けて、約2,000人の受入枠を拡充してきたが、本年4月に待機児童はゼロになるのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 安心して子育てできる環境づくりについて (要旨)待機児童解消のための保育所確保に重点が置かれた結果、第一希望の園に入れない、兄弟で別々の保育所に預けなければならない世帯が15%を超えている、また、ゼロ歳児のほうが保育所に入りやすいという理由で育児休業を早期に切り上げて復職する保護者がいる等、さまざまな課題がある現状をどのように考えているのか。また、安心して子育てできる環境とはどのようなものであると考えているのか、市の見解を問う。</p> <p>(3) 明石市子ども・子育て会議の復活について (要旨)昨年4月の中核市移行に伴い、子ども・子育て会議は廃止され、新たに設置された明石市社会福祉審議会の児童福祉専門分科会に引き継がれた。他の中核市では、子ども・子育て支援事業計画の点検・評価等、重要な議論の場であるとの理由から、廃止せずに存続させている市もある。本市にとっても子ども・子育て会議は必要であると考えているが、市の見解を問う。</p>		

発言順位	11	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p>3 社会教育・生涯学習のあり方について</p> <p>(1) 明石市の生涯学習ビジョンについて (要旨) 本市の生涯学習ビジョンは、策定から10年が経過している。時代に合わせた改訂が必要ではないか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 社会教育の考え方について (要旨) 本市の社会教育に対する考え方、教育委員会との連携をどのようにしていくのか、社会教育主事や社会教育委員をどのように活用していくのか、市の見解を問う。</p> <p>(3) 中学校区コミセン所長を兼務にすることについて (要旨) 来年度、大蔵コミセン、錦城コミセンの所長を兼務にすることについて、生涯学習ビジョン実現の後退にならないか、市の見解を問う。</p> <p>(4) コミセン高齢者大学のあり方について (要旨) 中学校区コミセンの改革に伴い、コミセン高齢者大学のカリキュラムが全市一律の画一的なものになり、地域ごとの特色が失われてしまうことにならないか、市の見解を問う。</p>		
	<p>4 山陽電鉄の駅と駅周辺のバリアフリー化について</p> <p>(1) バリアフリー化未実施の山陽電鉄の駅とその周辺への対応について (要旨) 山陽電鉄は、市民生活に欠かせない公共交通である。誰にもやさしいまち、移動しやすいまち、共生社会ホストタウンを掲げている本市として、バリアフリー化を今後どのように進めていくのか、見解を問う。</p> <p>(2) 中八木駅と駅周辺のバリアフリー化について (要旨) 中八木駅は、明石医療センターや、おおくぼ地域総合支援センターの最寄り駅であり、本年4月からはJT跡地に大規模保育所も2園開設されることから、駅と駅周辺のバリアフリー化は喫緊の課題である。市として積極的に山陽電鉄に働きかける必要があると考えるが、見解を問う。</p>		

発言順位	12	議員名	寺井吉広(真誠会)
発言事項	<p>1 高齢者施策について</p> <p>(1) 高齢者の移動支援について (要旨) 高齢化が進む中、公共交通機関の空白地帯に住んでいる人や、運転免許を返納した人などの生活の足の確保が課題となっている。新年度予算案では、高齢者のたこバス運賃無料化や寿タクシー利用券の増額を検討しているようだが、高齢者の移動支援についての見解を問う。</p> <p>(2) 元気な高齢者の応援について (要旨) 団塊の世代を初め元気な高齢者が地域のまちづくりを支えている。その活動をさらに充実させるために、元気な高齢者への支援が必要ではないか。新年度予算案における取り組みについて問う。</p> <p>(3) 認知症施策について (要旨) 高齢化の進展に伴い、認知症高齢者も急増しており、本市ではさまざまな施策を講じている。今後の認知症施策の見解を問う。</p> <p>(4) 地域総合支援センターについて (要旨) 昨年開設された地域総合支援センターは、高齢者からの多様な相談を受け付け、総合的かつ包括的な対応を行うための重要拠点である。市民は気軽に相談ができているのか、運営体制と相談対応について問う。</p> <p>(5) ひとり暮らしの高齢者対策について (要旨) 少子高齢化と長寿命化が進む中、ひとり暮らしの高齢者が多くなっている。地域と市が一体となって高齢者の見守りを進めていく必要がある。市の見解を問う。</p>		

発言順位	13	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p>1 人の心を豊かにする条例の制定について</p> <p>(1) 人の心を豊かにする条例の制定について (要旨) 児童・高齢者虐待、いじめ、パワハラ、あおり運転等が近年問題視されており、人の心がすさんでいるのではないかと思う。心の問題ではあるが、行政として人の心を豊かにできる条例の制定を考えるべきだと思うが、どうか。</p> <p>2 建築基準法違反が疑われる賃貸物件への対応について</p> <p>(1) レオパレス21の建築基準法違反が疑われる物件に関する市の対応について (要旨) 最近、レオパレス21の建物についての施工不備が報道されている。特に、建築知識のないオーナーや引っ越しをするよう要請された借借人が困っているとの報道が多い。本市の同社物件への対応状況についてお聞きしたい。</p>		

発言順位	14	議員名	尾倉 あき子 (公明党)
発言事項	<p>1 林校区、大観校区の高齢者の外出支援を</p> <p>(1) 林校区、大観校区の高齢者の外出支援について (要旨) 高齢化の進展に伴い、林校区、大観校区の高齢者が移動困難により生活に支障を来している。高齢者にもやさしいまちづくりを掲げる本市として、外出支援対策が必要と考える。</p> <p>2 「海のまち明石」として明石港周辺の利活用でさらなるにぎわいの創出を</p> <p>(1) 明石港周辺のにぎわいづくりの現状について (要旨) 明石港周辺利活用計画の進捗状況をお聞きする。</p> <p>(2) 「海のまち明石」として明石港周辺の利活用でさらなるにぎわいの創出を。 (要旨) 本市は定住・交流人口がふえているが、「海のまち明石」として明石港周辺の利活用でさらなるにぎわいを創出し、魅力あるまちづくりを行わないか。</p>		

発言順位	15	議員名	梅田 宏希 (公明党)
発言事項	<p>1 市内中部地区の都市計画道路について</p> <p>(1) 中部地区の現状と課題について (要旨) 明石市中部地区は、国道2号及び県道21号神戸明石線の慢性的な交通渋滞により、生活道路への車両侵入による危険及び生産性の著しい低下が発生しています。これは都市計画道路の未整備により、環状道路と放射状道路の機能分担ができていないためであると考えます。現状と課題についてお答えください。</p> <p>(2) 江井ヶ島松陰新田線と山手環状線の整備効果について (要旨) 都市計画道路の見直しを経て、なお存続する路線は必要最低限のものであり、早急に整備が必要であります。江井ヶ島松陰新田線と山手環状線の2路線の整備効果について、どのように認識しているのか、お答えください。</p> <p>(3) 江井ヶ島松陰新田線の進捗状況について (要旨) 昨年、公明党県議と明石市議団は、国土交通省に対し、江井ヶ島松陰新田線の早期整備に向けて2019年度予算の補助事業採択を強く要望したところであります。予算確保も含めて、進捗状況についてお答えください。</p> <p>(4) 山手環状線の大窪工区未整備の影響について (要旨) 昨年12月27日に西工区が開通し、残るは大窪工区となりましたが、道路の一部が途切れていることによる交通面、生活環境面への影響をどのように認識しているのか、お答えください。</p> <p>(5) 山手環状線の実現性について (要旨) 山手環状線の未整備区間は約700メートルです。予測される事業費用はどの程度か、財源の確保についてはどのように考えているのか。また、最も大切な地域の合意形成について、どのようにお考えか、お答えください。</p> <p>2 ふるさと納税について</p> <p>(1) リニューアル後の取り組みについて (要旨) 返礼品と応援プランの大幅リニューアルにより、今年度の本市へのふるさと納税額は、半年で前年比約20倍に増収したとの報告を受けました。高く評価しているところであります。昨年7月のリニューアルからこれまでの取り組みと評価についてお答えください。</p>		

発言順位	15	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>(2) 今後の取り組みについて (要旨) 昨年度は、本市から他市町村への寄附流出金額が本市への寄附金額を上回っており、今後は収支をプラスにしなければなりません。今後の取り組みについてお答えください。</p> <p>3 あかし動物センターについて</p> <p>(1) 平成31年4月からの土曜日開所について (要旨) 土曜日開所を高く評価します。全国の動物愛護センターでの土日開所による譲渡率や殺処分率が改善した例を参考にして成果を上げていただきたいと思いますが、具体的にはどのような取り組みになるのか、お答えください。</p> <p>(2) 運営協議会の設置について (要旨) オープンから1年が経過し、土曜日開所も含め、関係する団体とのさらなる連携が「開かれたセンター」につながると思います。運営協議会を設置することになっていますが、どのような計画になっているかお答えください。</p> <p>(3) 先進自治体への職員派遣について (要旨) 動物愛護行政について、殺処分ゼロを達成している先進市があります。本市の動物センター設立時の目標も、市民の期待も、殺処分ゼロを目指すものでした。先進自治体に少なくとも3か月間の研修派遣を行い、動物と共生するセンターを実現していただきたいと思います。お考えをお答えください。</p>		

発言順位	16	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>1 ハラスメント対策について</p> <p>(1) ハラスメントの実態について (要旨) 内部公益通報等、市役所内におけるハラスメントの認知件数について問う。</p> <p>(2) ハラスメントに係る認識の共有について (要旨) ハラスメントの定義について職員間で共通認識を持つための取り組みについて、どのように考えているか。</p> <p>(3) 特別職によるハラスメントへの対策について (要旨) 公益監察員だけではなく、第三者機関を設置することや、議会の100条調査権を活用するなど、新たな取り組み・仕組みづくりが必要と考える。</p> <p>2 たこバスについて</p> <p>(1) 路線の拡充について (要旨) 大久保町西脇・茜・緑が丘・大窪・松陰新田・西島地域と大久保駅を結ぶ路線など、拡充を求める声が多い地域への今後の対応と、市東部への路線拡大の可能性について問う。</p> <p>(2) 利用者をふやすための取り組みについて (要旨) 1時間当たりの運行本数を2便にするなど、利便性を向上させる必要があると考える。</p> <p>3 高齢者施策について</p> <p>(1) 本市の高齢者施策について (要旨) 近隣他都市と比べてどうか。</p> <p>(2) 高齢者施策に対する認識について (要旨) 高齢者が求めている施策について、どのように認識しているか。</p> <p>(3) 70歳以上のたこバス運賃の無料化について (要旨) 70歳以上のたこバス運賃を無料にすることが提案されているが、たこバスが運行していない地域の住民へのサービスについてはどのように考えているか。</p> <p>(4) 休憩施設の設置について (要旨) 高齢者にもやさしいまちを推進し、空地等を活用したポケットパークの整備や、歩道・バス停などにベンチ等の休憩施設の整備を進めるべきと考えるが、市の見解はどうか。</p>		

発言順位	16	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>4 JT跡地について</p> <p>(1) 北側の民有地について (要旨) 民有地所有者との取得交渉の進捗状況について問う。</p> <p>(2) 公共公益施設用地の活用について (要旨) 活用方法について、どのように市民の意見を聴取する予定なのか、認識を問う。</p> <p>5 斎場について</p> <p>(1) 指定管理者制度導入による影響について (要旨) 葬祭式場が市の直営で行われている意義は大きい。平成32年度からの指定管理者制度導入の考えが示されているが、長所が失われることはないか。</p> <p>(2) 災害発生時の対応について (要旨) 広域火葬計画について問う。</p> <p>6 保育所の待機児童対策について</p> <p>(1) 待機児童解消に向けた取り組みについて (要旨) 平成31年4月1日時点での待機児童数の予測について問う。</p> <p>(2) 平成31年4月開園予定の大規模保育所3園について (要旨) 予定通りの定員数を受け入れることができるか。</p> <p>(3) 今後の待機児童対策について (要旨) 市の見解を問う。</p>		